

都市再生整備計画（第9回変更）

おんが
遠賀地区

おんがちょう
福岡県遠賀町

平成29年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	おんがちょう 遠賀町	地区名	おんがちく 遠賀地区	面積	1625 ha
計画期間	平成	24	年度	～	平成	29	年度
				交付期間	平成	25	年度
					～	平成	29
						年度	

目標
安全・安心・環境に配慮した快適生活空間の創出と絆づくりによるコミュニティの活性化 目標：地域の防災機能の強化と住環境生活基盤の向上 目標：地域コミュニティ活動の活性化

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ○昭和40年代以降大規模な住宅地の開発により急激な人口増加が見られたが、平成になってからは人口の伸びは緩やかになり、近年は減少傾向にある。 ○近年の大規模災害により町民の防災への関心が高まっているため、避難所などの防災拠点施設の機能強化や交通体系の充実が課題である。 ○交通事故や犯罪・事件などを背景に住民の安全性に対する要求が高まっていることから、すべての人が安心して暮らすことができるまちづくりへの対応が求められている。 ○地区においては自治会への加入率の低下や自治区のコミュニティ活動の格差が見られ、地域コミュニティの弱体化が懸念されている。 ○遠賀川駅南地区には開発が進行中の広大な土地があり、町の都市再生の目標に沿った秩序ある都市開発の促進が求められている。 ○町の魅力を高めるため、基幹産業である農業を活かした特色ある「食」づくりや「地産地消」など、「食育」の推進が求められている。 ○道路や歩道の整備など、よりよい住環境整備が求められている。

課題
地震・台風等、災害時における避難施設への安全な避難経路の確保(冠水箇所の改善)や減災への機能強化を図る必要がある。 水害時等の大規模災害時における避難施設等の防災拠点施設の整備を拡充する必要がある。 よりよい住環境を提供するため、生活基盤の整備を進める必要がある。 地域コミュニティの弱体化を抑制するために、地域交流を活発にする取組みが必要である 食育交流センター機能や災害時の備蓄倉庫の機能も併せ持つ給食センターを建設し、災害に対する機能強化やコミュニティの活性化を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)
町では、第5次遠賀町総合計画(平成24年度～平成33年度)のなかで「笑顔と自然あふれるいきいき“おんが”～みんなで育む絆のまち～」を将来像に掲げ、「自然と共生する快適なまちづくり」「はつらつと生活できるまちづくり」「豊かな心を育むまちづくり」「にぎわいのあるまちづくり」「自立したまちづくり」の5つの基本目標に基づき、各種事業に取り組んでいる。 また、将来像を実現するために、「新たなにぎわい拠点づくり戦略」「地域の絆・人づくり戦略」「農・環・食 魅力づくり戦略」「防災ネットワークづくり戦略」の4つを重点戦略として、「災害に強いまちづくりの推進」「防犯対策の充実」「地域温暖化防止対策の推進」「地域教育力の再生」など、都市再生整備に必要なさまざまな施策をこのなかに位置づけている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
防犯・防災対策に対する住民満足度	%	住民意識調査により、防犯・防災対策に対して、「満足」「やや満足」と回答した住民の割合	防犯・防災対策の充実を図り、「満足」「やや満足」と回答する住民の割合を従前割合の1.5倍とする。	14	H24	22	H29
生活道路網整備に対する住民満足度	%	住民意識調査により、生活道路網整備に対して、「満足」「やや満足」と回答した住民の割合	生活道路網整備の充実を図り、「満足」「やや満足」と回答する住民の割合を従前割合の1.2倍とする。	31	H24	37	H29
コミュニティの場の充実に対する住民満足度	%	住民意識調査により、コミュニティの場の充実に対して、「満足」「やや満足」と回答した住民の割合	コミュニティの場の充実を図り、「満足」「やや満足」と回答する住民の割合を従前割合の1.3倍とする。	14	H24	19	H29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○地域の防災性・安全性の向上を図るため、防災施設・交通体系の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している道路や道路冠水箇所等を整備し、避難経路の確保による地域の安全性と交通体系の円滑化を図る。 ・地域防災力を強化し災害時等において住民の安全・安心を確保するため、町南部地区等に食料品・飲料水・救急用品等の物資等を保管する備蓄倉庫の整備を行う。 ・災害時等の避難所などの防災拠点施設や避難地の機能強化を図る。 ・災害時の避難施設への誘導や避難所の場所を周知するため、サインや情報板を整備する。 ・エコパトロール車や再生可能エネルギーの導入を推進する。 ・町営住宅等の公共施設の老朽化対策を行い、居住者や周辺住民の防災時等の安全性と住環境の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路（基幹事業／若葉台地区道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／蓮角地区道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／中央地区道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／田園地区道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／ナギノ線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／広渡地区道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／食育交流センター周辺道路整備事業／町） ・道路（基幹事業／鬼津若松線歩道設置事業／町） ・道路（基幹事業／浅木・老良線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／山手線（鬼津）道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／山手線（尾崎）道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／尾崎・上別府線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／木守・老良線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／山手線（上別府）道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／汐井掛・小谷下線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／芙蓉団地1号線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／別府上別府線道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／新川橋改良事業／町） ・道路（基幹事業／木守通学路道路改良事業／町） ・道路（基幹事業／遠賀霊園園路改良事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／備蓄倉庫整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／情報板設置事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／庁舎備蓄倉庫整備事業／町） ・まちづくり活動推進事業（提案事業／エコパトロール車導入事業／町） ・公営住宅等整備（基幹事業／道官団地町営住宅改修事業） ・事業活用調査（提案事業／地域防災計画策定事業）
<p>○地域コミュニティの活性化や省エネルギー対策として、施設の充実や設備導入等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園等を整備して、地域のコミュニティ拠点づくりを推進する。 ・食育交流センター機能を持つ給食センターを整備し、地域コミュニティ活性化の強化・推進を図る。 ・駅前のにぎわいを創出し、生活利便性の向上とコミュニティの活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園（基幹事業／総合運動公園テニスコート等整備事業／町） ・公園（基幹事業／八剣公園整備事業／広渡区） ・公園（基幹事業／木守コミュニティ広場整備事業／町） ・公園（基幹事業／田園中央公園整備事業／町） ・公園（基幹事業／島津丸山歴史自然公園整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／食育交流センター周辺緑地整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／公共施設ポケットパーク整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／別府広場整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／給食センター跡地整備事業／町） ・地域生活基盤施設（基幹事業／イベント・交流広場整備事業／町） ・高次都市施設（基幹事業／食育交流センター整備事業／町） ・地域創造支援事業（提案事業／給食センター整備事業／町） ・地域創造支援事業（提案事業／駅前サービスセンター設置事業／町） ・地域創造支援事業（提案事業／島津丸山歴史自然公園情報板設置事業／町）
<p>その他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○交付期間中の進行管理 事業の推進と目標達成にむけて庁内に「都市再生調整会議」を設け、進行管理の徹底を図る。また、自治区長会や地域のまちづくり団体と連携を図り、事業の啓発に努める。 ○事業の検証 事業内容に関して「町長への手紙」等による公聴機能を活用し、事業目標に対する効果を検証する。 ○継続的な活動 都市再生計画を広報やホームページで公開し、意識の共有化を図り、住民協働のまちづくりを実践する。 	

都市再生整備計画の区域

遠賀地区（福岡県遠賀町）	面積 1,625 ha	区域	遠賀地区
--------------	-------------	----	------

